

日本BS放送株式会社

2021年8月期 第1四半期

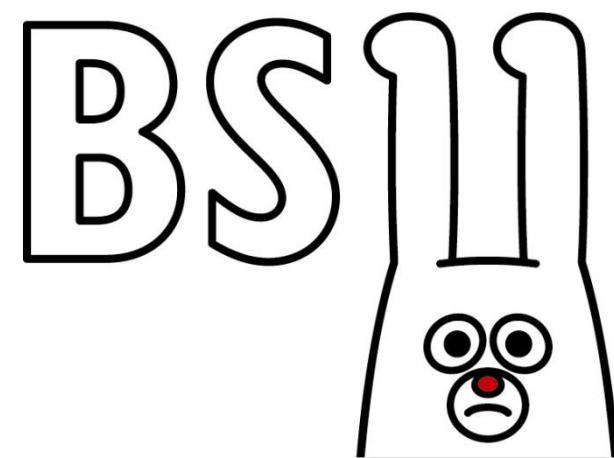
(決算補足説明資料)

2021年1月6日



東証一部 コード: 9414

I 決算概況



2021年8月期 第一四半期(連結)

売上高 **2,785百万円** (前期比 2.2%減)

営業利益 **574百万円** (前期比 21.8%増)

2021年8月期 第一四半期(個別)

売上高 **2,669百万円** (前期比 0.04%減)

営業利益 **613百万円** (前期比 35.3%増)

売上高は**2,785**百万円（前期比2.2%減）、営業利益は**574**百万円（前期比21.8%増）、
親会社株主に帰属する当期純利益は**432**百万円（前期比33.6%増）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2020年8月期	2021年8月期			
		実績	前年同期比	増減額	主な変動要因（計画比）
売上高	2,847 (100.0%)	2,785 (100.0%)	▲2.2%	▲62	(売上高)
売上総利益	1,385 (48.6%)	1,445 (51.9%)	4.3%	60	・放送事業収入・・・ +6百万円 ・その他収入・・・ ▲7百万円 ・その他収入(出版)・・・ ▲60百万円
営業利益	471 (16.5%)	574 (20.6%)	21.8%	103	(営業利益)
経常利益	474 (16.6%)	643 (23.1%)	35.6%	169	・放送事業・・・ +159百万円 ・出版事業・・・ ▲57百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	323 (11.3%)	432 (15.5%)	33.6%	108	

貸借対照表の概要（連結）

		2020年8月期末	2021年8月期第1四半期末	
			第1四半期	前年増減額
	流動資産	13,751 (64.2%)	13,335 (63.3%)	▲415
	固定資産	7,668 (35.8%)	7,730 (36.7%)	+62
資産合計		21,419 (100.0%)	21,066 (100.0%)	▲353
	流動負債	2,519 (11.8%)	2,084 (9.9%)	▲435
	固定負債	99 (0.5%)	99 (0.5%)	—
負債合計		2,619 (12.3%)	2,184 (10.4%)	▲435
純資産合計		18,800 (87.7%)	18,881 (89.6%)	+81
負債・純資産合計		21,419 (100.0%)	21,066 (100.0%)	▲353

損益計算書の概要（個別）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2020年8月期 第1四半期累計	2021年8月期第1四半期累計			
		実績	前年同期比	増減額	主な増減要因
売上高	2,670 (100.0%)	2,669 (100.0%)	▲0.04%	▲1	・タイム収入の減少・・・ ▲43百万円 ・スポット収入の増加・・・ +50百万円 ・その他収入の減少・・・ ▲7百万円
売上総利益	1,297 (48.6%)	1,409 (52.8%)	+8.7%	+112	(段階利益) 売上高若干未達ながら、費用の効率的運用により増益
営業利益	453 (16.7%)	613 (23.0%)	+35.3%	+160	《利益増加の具体的要因》 <u>売上原価</u> ・良質な番組制作と人気番組のバランスミックス、またコロナ禍における収録形態の変更に伴い番組関連費用が前年より縮小、費用減
経常利益	457 (17.1%)	683 (25.6%)	+49.4%	+226	販売管理費： ・広告宣伝の効率的な実施により広告関連費用の減少 ・その他経費項目を効率的に使用
四半期純利益	315 (11.8%)	472 (17.7%)	+49.8%	+157	

売上区分別実績（個別）

		2020年8月期 第1四半期累計	2021年8月期 第1四半期累計	
			実績	前年同期比
売上高		2,670 (100.0%)	2,669 (100.0%)	▲0.04%
	タイム収入	2,007 (75.2%)	1,963 (73.6%)	▲2.2%
	スポット収入	580 (21.7%)	630 (23.6%)	+8.7%
	その他	82 (3.1%)	74 (2.8%)	▲9.5%

主な増減要因（前年対比）

- タイム収入
 - ・アーカイブコンテンツの活用や新規企画の特番制作により、番組提供販売等が堅調に推移
- スポット収入
 - ・アニメゾーンを中心に純広スポットが増加し、アジアドラマゾーンの通販スポットが堅調に推移
- その他
 - ・製作委員会への出資による配当金収入、番組販売に伴う収入は、払込時期のずれにより未達

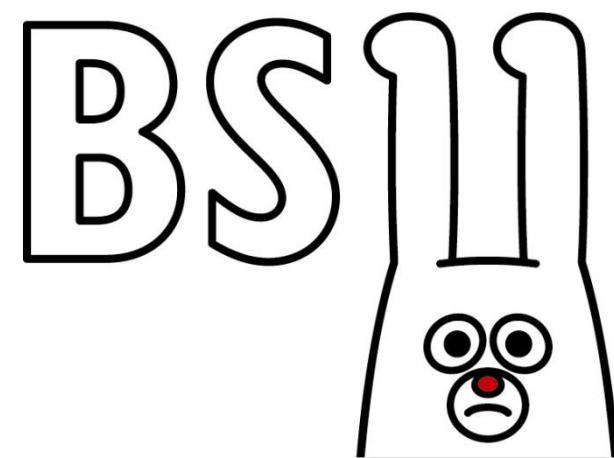
主要費用項目実績（個別）

	2020年8月期 第1四半期累計	2021年8月期 第1四半期累計		
		実績	前年同期比	主要な増減要因
番組関連費用（原価）	922 (34.5%)	759 (28.4%)	▲17.6%	
番組購入費	155 (5.8%)	71 (2.7%)	▲54.3%	番組改編に伴う購入コンテンツの見直し
番組制作費	766 (28.7%)	688 (25.8%)	▲10.1%	新規制作番組とアーカイブのミックスによる クオリティとコストの両立が奏功
放送関連費用（原価）	155 (5.8%)	163 (6.1%)	+5.0%	
放送委託費	138 (5.2%)	139 (5.2%)	+0.1%	
技術費	16 (0.6%)	24 (0.9%)	+45.4%	
広告関連費用（販管費）	251 (9.4%)	193 (7.2%)	▲23.2%	
広告宣伝費	232 (8.7%)	181 (6.8%)	▲22.0%	局認知向上施策として新聞（全国・地方）やWEB 等の広告宣伝を効率的に実施
販売促進費	19 (0.7%)	12 (0.4%)	▲38.7%	

貸借対照表の概要（個別）

		2020年8月期末	2021年8月期第1四半期末		
			第1四半期	前年増減額	主な増減要因
資産	流動資産	12,946 (62.8%)	12,570 (61.9%)	▲376	・現金及び預金の減少 ▲421百万円
	固定資産	7,675 (37.2%)	7,738 (38.1%)	+62	
	資産合計	20,622 (100.0%)	20,308 (100.0%)	▲313	
負債	流動負債	1,807 (8.8%)	1,371 (6.8%)	▲435	・買掛金の増加 +74百万円 ・未払金の減少 ▲162百万円 ・未払法人税等の減少 ▲239百万円
	固定負債	99 (0.5%)	99 (0.5%)	—	
	負債合計	1,906 (9.2%)	1,471 (7.2%)	▲435	
純資産合計		18,715 (90.8%)	18,837 (92.8%)	+121	
負債・純資産合計		20,622 (100.0%)	20,308 (100.0%)	▲313	

Ⅱ 通期計画



売上高は**11,400**百万円（前期比0.1%増）、営業利益は**1,510**百万円（前期比31.0%減）、
親会社株主に帰属する当期純利益は**1,040**百万円を計画（前期比30.2%減）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2020年8月期		2021年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前年同期比	計画	前年同期比	増減額
売上高	5,690 (100.0%)	11,394 (100.0%)	5,500 (100.0%)	▲3.4%	11,400 (100.0%)	+0.1%	+6
営業利益	1,012 (17.7%)	2,189 (19.2%)	760 (13.8%)	▲24.9%	1,510 (13.2%)	▲31.0%	▲679
経常利益	1,017 (17.8%)	2,195 (19.2%)	830 (15.1%)	▲18.4%	1,600 (14.0%)	▲27.1%	▲595
親会社株主に帰属 する当期純利益	690 (12.1%)	1,490 (13.0%)	560 (10.1%)	▲18.9%	1,040 (9.1%)	▲30.2%	▲450

売上高は**10,700**百万円（前期比0.4%増）、営業利益は**1,500**百万円（前期比29.9%減）、
当期純利益は**1,023**百万円を計画（前期比29.9%減）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2020年8月期		2021年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前年同期比	計画	前年同期比	増減額
売上高	5,397 (100.0%)	10,657 (100.0%)	5,247 (100.0%)	▲2.8%	10,700 (100.0%)	+0.4%	+43
タイム収入	4,014 (74.4%)	7,934 (74.4%)	3,860 (73.6%)	▲3.8%	7,805 (72.9%)	▲1.6%	▲129
スポット収入	1,206 (22.3%)	2,385 (22.4%)	1,204 (22.9%)	▲0.2%	2,538 (23.8%)	+6.4%	+153
その他	176 (3.3%)	336 (3.2%)	183 (3.5%)	+4.0%	357 (3.3%)	+6.2%	+21
営業利益	992 (18.4%)	2,142 (20.1%)	767 (14.6%)	▲22.7%	1,500 (14.0%)	▲29.9%	▲642
経常利益	999 (18.5%)	2,150 (20.2%)	836 (15.9%)	▲16.3%	1,571 (14.7%)	▲26.9%	▲579
当期純利益	681 (12.6%)	1,459 (13.7%)	560 (10.7%)	▲17.8%	1,023 (9.6%)	▲29.9%	▲436

2021年8月期は、期末配当金 20.0円を計画

配当政策の基本方針

- ・ 当社は、BSデジタル放送事業者という高い公共性に鑑み 永続的且つ健全な経営の維持に努めるとともに、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮しつつ、将来の事業展開等を総合的に勘案した上で、長期にわたり**安定した**利益配当を**継続的に**実施する方針です。
- ・ **年1回**の期末配当を行うことを基本とします。

年間配当金

	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期 (予想)
年間配当	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円	20.0円	20.0円
普通配当	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円	20.0円	20.0円
1株当たり当期純利益	82.04 円	85.27 円	93.19 円	65.08円	83.72円	58.41円

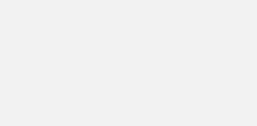
※1株当たり当期純利益の数値は、2017年8月期以前は個別、2018年8月期以降は連結で表示しております。

株主優待制度の概要

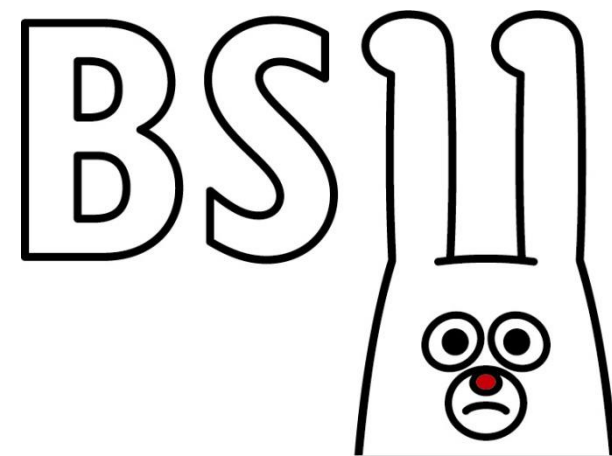
- ・ 8月末日、2月末日を基準日として、年2回の株主優待を実施
- ・ ビックカメラグループ全店で利用可能な「ビックカメラ商品券」1,000円券1枚を贈呈
- ・ 各基準日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単位(100株)以上保有されている株主様が対象

長期保有株主優待制度の概要

- ・ 以下の2要件の両方に該当する株主様に対し、「ビックカメラ商品券」(1,000円券)を追加贈呈。
 - ①基準日(毎年8月末日、2月末日)の当社株主名簿に連続3回以上同一株主番号で記載または記録されたこと
 - ②当社株式1単位(100株)以上を継続して保有されていること

基準日		2月末日	8月末日
贈呈時期		5月	11月
贈呈内容	株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚
	長期保有株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚

Ⅲ 重点実施事項トピックス



10月番組改編

➤ ディスカバリーコンテンツの拡充



10月からは週末4枠の「ディスカバリー傑作選」のほかに、新たに毎週火曜20時～、毎週金曜20時～の2枠を設け、「ディスカバリーチャンネル」の中でも評価と人気の高い作品を放送。

➤ 子供向けコンテンツの充実



毎週金曜18時～「キッズアニメ∞」枠にて、子供向けアニメコンテンツを放送。10月からは、日本初放送の「スーパーウイングス」を放送。さらに、絵本の読み聞かせ番組「今日のえほん」を毎月1回21時54分～放送。

➤ 経済番組「NEXT company」スタート



第1週水曜 23時～23時54分

中小企業やベンチャー企業に焦点を当て、「SDGs」「M & A」「DX」など、次世代の会社に必要な情報を発信する経済番組

➤ ドラマ枠の充実



「韓国ドラマ」、「鬼平犯科帳」の編成に加え、平日13時に台湾ドラマ枠を編成、昼帯のドラマジャンルを拡充。2021年1月から、ヨーロッパミステリー枠を新設。

レギュラー番組



特別番組



◆KBS京都と共同制作



◆おうち生活を楽しむお掃除バラエティ



◆取材アーカイブを活用した学生柔道特番

アニメ番組の強化

◆放送タイトル(2020年10月～2020年12月)



安達としまむら
★ Anatoli and Shimamura ★

©2019 入間人間/KADOKAWA/安達としまむら製作委員会



©2020 竜騎士07/ひぐらしのなく頃に製作委員会



©禍つ製作委員会



(c)戦翼倶楽部/909整備補給隊

2020年10月クールはアニメ関連番組全44タイトル放送。2021年1月クールも全46タイトルを放送。引き続きアニメ番組を強化。

◆子ども向けアニメ枠「キッズアニメ∞」



2020年4月より、子ども、親、祖父母と3世代でご覧頂けるキッズ向けアニメ枠「キッズアニメ∞」を新設。10月からは、日本初放送の「スーパーウィングス」、大人気アニメ「ミラキュラス レディバグ&シャノワール」を放送。

アニメ関連番組の強化



◆「アニゲ★イレブン！」

2020年10月で6年目に突入。番組MCは声優の和氣あず未が務め、毎回ゲストを招くトークバラエティ。



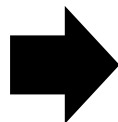
◆アニソン番組「Anison Days」

番組オリジナルアレンジによるスタジオ生演奏でMCの森口博子、酒井ミキオ、そしてゲストが、それぞれがセレクトするアニソンをお届け。

ビックカメラグループとのシナジー

◆ビックカメラグループによるオムニチャネル展開

ビックカメラの生放送通販番組「ビックカメラLIVE」を10月17日(土)11時～、14時半～、17時半～、11月14日(土)11時～、14時半～、17時半～計6回放送。
新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、一部店舗では営業時間を短縮する中、グループシナジーを活かして生通販番組を放送し経済活動活性化に貢献。



オムニチャネル展開

BS11 生放送通販番組



店舗

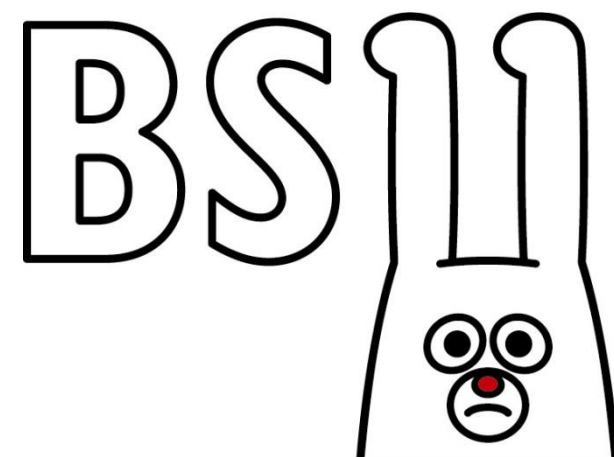
新聞・web広告

ECサイト

ライブコマース

➤ グループシナジーを最大限活用した“差別化”戦略

IV (ご参考)会社概要



会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長 兼 CEO 齋藤 知久 代表取締役社長 兼 COO 小野寺 徹
設立	1999年8月
資本金	41億8393万円（2020年8月31日現在）
従業員数	119名（連結）（2020年8月31日現在）

沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送（BS11）開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年11月	株式会社ジュピターテレコム（J:COM）において再送信開始
2011年10月	接触率調査（BSパワー調査）に参加
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は、国民共有の希少資源である電波を預かる放送事業者として公共的使命と社会的責任の重要性を深く認識しています。

「質の高い情報を提供することで人々に感動を与え幸せな社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、実効性のあるコーポレートガバナンスを実現してまいります。

全国どこでも無料で見られるBS放送局の運営

BS放送のチャンネル(全国)

無料/ 有料	有料		無料					有料						無料	
リモコン	1	2	4	5	6	7	8	9	9	9	10	10	10	11	12
放送局名	NH K (BS 1)	NH K (BS プレミアム)	BS 日テレ	BS 朝日	BS -TBS	BS テレ東	BS フジ	WOWOWプライム	WOWOWライブ	WOWOWシネマ	スターチャンネル1	スターチャンネル2	スターチャンネル3	当社 BS11	TweeTV

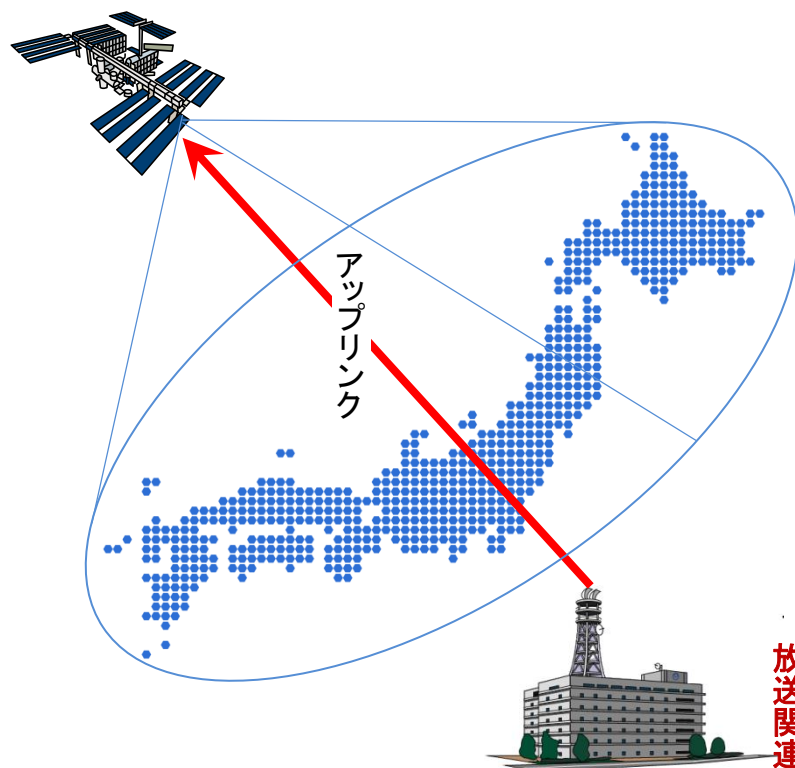
【地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現】

◆地上波に比べ低コストでの放送 ⇒ 効率的な広告費で日本全国に放送可能

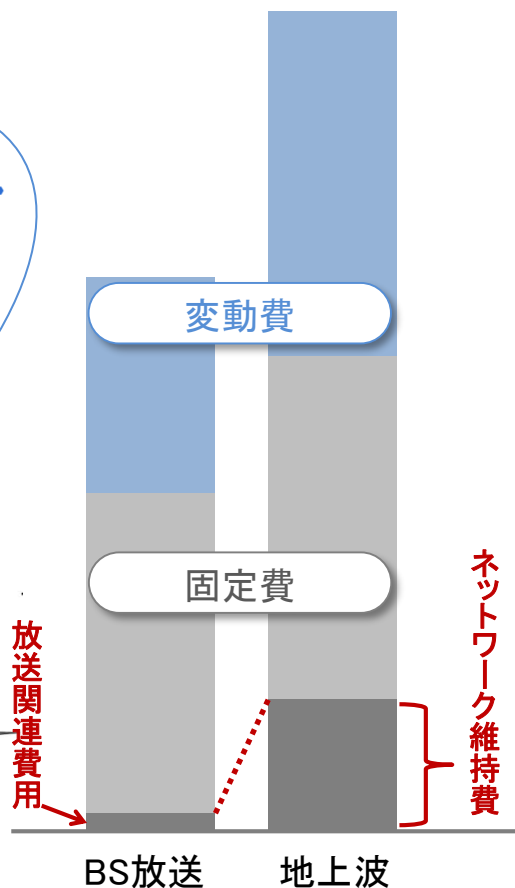
無料BS放送

コスト構造の比較

キー局系列の地上波放送



- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・嵩むネットワーク維持費

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営戦略局 経営戦略部

TEL 03-3518-1900

URL <https://www.bs11.jp/>

